

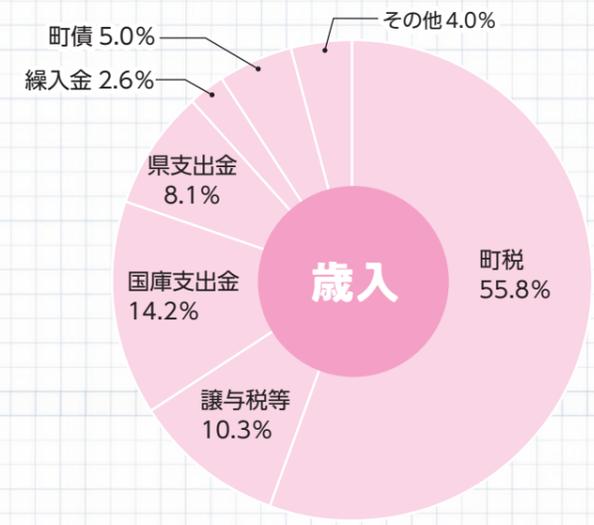
令和
5年度

当初予算の概要

苅田町の令和5年度の予算が成立しました。一般会計予算の総額は154億2,826万円で、前年度と比較して、12億6,942万円の増額となりました。

●問/財政課 ☎093・434・1113

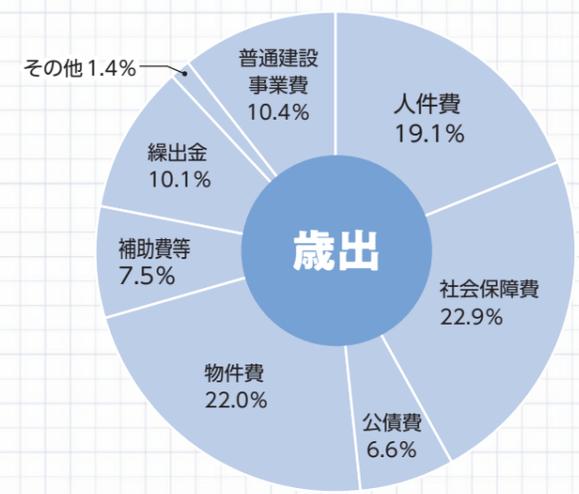
【一般会計 歳入】



町税に含まれる町民税は、前年度の実績などから増加、固定資産税も企業の設備投資などにより増加となっています。また、町債は総合体育館改修工事や給食センター厨房設備更新などの財源とするため、前年度より増加しています。

- ・町民税 23億1,666万円（前年度比0.7%増）
前年度実績などによる増
- ・固定資産税 57億7,552万円（前年度比8.4%増）
企業等の設備投資などによる増
- ・譲与税等 15億9,607万円（前年度比10.2%増）
前年度実績見込みなどによる増
- ・町債 7億6,600万円（前年度比154.6%増）
総合体育館改修・給食センター設備更新などによる増

【一般会計 歳出】



社会保障費が自立支援給付費や出産・子育て応援給付金などにより増加しています。また、物件費がごみ処理委託料の増加や光熱費の高騰などにより増加しています。普通建設事業費についても、総合体育館改修工事や給食センター厨房設備更新などにより増加しています。

- ・社会保障費 35億3,446万円（前年度比4.3%増）
自立支援給付費の増額などによる増
- ・公債費 10億1,876万円（前年度比3.7%減）
新規借入れの抑制による減
- ・物件費 33億9,671万円（前年度比6.3%増）
ごみ処理委託料の増加や光熱費の高騰などによる増
- ・普通建設事業費 16億5万円（前年度比77.8%増）
総合体育館改修・給食センター設備更新などによる増

特別会計

特別会計とは、一般会計と経理を区分することで、事業の状況を明確化するために設置しているものです。令和5年度の特別会計の予算の総額は78億8,754万円です（前年度比7,055万円増）。

予算	予算額	前年度予算額
国民健康保険特別会計予算	34億2,046万円	34億3,002万円
後期高齢者医療特別会計予算	5億7,492万円	5億4,027万円
介護保険特別会計予算	29億4,931万円	29億4,596万円
土地区画整理事業特別会計予算	9億3,670万円	8億9,439万円
住宅新築資金等特別会計予算	250万円	262万円
苅田臨空産業団地開発事業特別会計予算	263万円	277万円
京都郡公平委員会特別会計予算	101万円	97万円

令和5年度 上下水道事業会計予算

水道事業会計予算 (単位:千円)

収益的収入	水道事業 収益	金額
営業収益		1,049,266
営業外収益		62,819
特別利益		3
合計		1,112,088

収益的支出	水道事業 費用	金額
営業費用		971,547
営業外費用		76,488
特別損失		503
予備費		1,000
合計		1,049,538

下水道事業会計予算 (単位:千円)

収益的収入	下水道事業 収益	金額
営業収益		452,969
営業外収益		569,424
特別利益		13
合計		1,022,406

収益的支出	下水道事業 費用	金額
営業費用		960,765
営業外費用		78,418
特別損失		400
予備費		5,000
合計		1,044,583

資本的収入	水道事業 資本的収入	金額
企業債		120,000
出資金		4,344
負担金		55,956
補助金		15,000
固定資産売却代金		1
合計		195,301

資本的収入	下水道事業 資本的収入	金額
企業債		732,609
出資金		1
補助金		1
交付金		484,950
負担金		21,441
合計		1,239,002

資本的支出	水道事業 資本的支出	金額
建設改良費		423,873
企業債償還金		204,688
国庫補助金返還金		1
合計		628,562

資本的支出	下水道事業 資本的支出	金額
建設改良費		1,195,537
企業債償還金		349,658
合計		1,545,195

地方債残高(一般会計)

町の財政負担を平準化するための借入金を地方債といい、その残高は令和4年度の決算見込で60億5,087万円、令和5年度末の残高見込で58億2,976万円となっており、少しずつ減少しています。

年度	地方債残高
令和3年度決算	68億5,639万円
令和4年度決算	60億5,087万円
令和5年度残高	58億2,976万円

※令和4年度決算、令和5年度残高は見込み

主な事業一覧

令和5年度

令和5年度は、デジタル化やSDGsといった新しい時代に対応するための取り組みや、町民の皆さんの暮らしを守るための支援・取り組みを行っていきます。これらの取り組みを進めるために、町では今年度、「デジタル化(DX)の推進」・「SDGsの推進」・「安心安全なまちづくりの推進」・「快適な都市基盤の整備」・「活力ある産業の振興」・「公共施設マネジメントの推進」の6本の柱を中心とする予算編成を行いました。



主な事業① デジタル化(DX)の推進

- 図書館サービスのデジタル化 (8720万円)
- 電子申請の推進と窓口業務のDX (549万円)
- 公文書の電子化 (425万円)

- 契約事務の電子化 (156万円)
- 令和6年度からの開始を予定している電子入札のシステム構築を行います。

主な事業② SDGsの推進

- SDGsシンポジウム (341万円)
- SDGs子ども議会 (12万円)
- アクセシブルライブラリの導入 (13万円)

- 町田町ホームページリニューアル (1795万円)
- 次世代自動車購入補助事業 (1000万円)
- 多文化共生事業 (532万円)

主な事業③ 安心安全なまちづくりの推進

- 防災備蓄倉庫整備 (940万円)
- はしご車共同運用事業 (9610万円)
- ドローンの整備 (156万円)

主な事業④ 快適な都市基盤の整備

- 白川地区消防用取水口設置 (1524万円)
- 水泳授業の民間委託事業 (293万円)
- 児童クラブ施設の増築に伴い、児童の受け入れの拡充を行います。
- 児童クラブ施設の新設分の委託料、備品購入費 (1554万円)
- 二崎橋の改修工事や自転車通行空間の整備を行います。

主な事業⑤ 活力ある産業の振興

- 安全で安心できる公園・緑地づくり事業 (3770万円)
- 南原殿川線道路整備 (9855万円)
- 合併処理浄化槽設置事業 (1億574万円)

主な事業⑥ 公共施設マネジメントの推進

- 観光ポスター・チラシ作成、観光スポットの整備 (2282万円)
- 農地保全・生産意欲向上の取り組み (3533万円)
- 総合体育館改修工事 (5億7877万円)



※写真はイメージです

